

がちいスクラム組んで笑顔いっぱい日之出小

福井市日之出小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	4回
中学校区を単位とした協議会	2回
地域及び家庭への学校公開	7回

(2) 地域人材の活用（のべ人数）

講師・ゲストティーチャー	75人
授業ボランティア（含：低ボラ）	512人
登下校支援ボランティア	1074人
その他（クラブ活動）	50人

(3) 特色ある活動

テーマ「登下校の安全」

具体的活動内容

テーマ「登下校の安全」

～地域住民による「見守り隊」活動～

平成17年度より「見守り隊」が編成され、地域の方（登録44名）による登下校の見守り活動が、毎日行われている。朝、子どもたちと一緒に登校していただき、下校では、全校、低学年、高学年など、それぞれの下校時刻にあわせて、見守り隊の方々が学校まで来てくださっている。そして、一緒に、子どもたちの家の前まで、見守りいただき、途中の行儀指導も適宜行っている。

また、各地区のポイントで、見守ってくださっている方もたくさんおられる。安心・安全な日之出の町づくりが実現され、学校・保護者は、感謝している。毎年（本年度は11月5日（土）に）、学校で、保護者と見守り隊の方々と情報交換会を行っている。登下校途中での子どもたちの様子や、危険箇所の確認が行われ、その後の

情報交換会

その後、体育館で、PTA主催の手作りおにぎりパーティーを行っている。子どもと親の手作りおにぎり・クレープを食べながら、保護者と教員によるバンド演奏を見て、大変盛り上がり、会話も弾んだ。会話の中では、子育てのヒントもいただき、「地域の子どもは、地域で守る」を合い言葉に、学校・地域・家庭が力を合わせて、子どもたちを育てていくことを確認した。



成果と課題

日之出地区は、子どもを「地域の宝」として認識し、子どもを対象にした多くの行事を開催しているとともに、子どもにとって安全安心な町作りを行っている。あいさつ運動や見守り活動にも、保護者や祖父母をはじめとして、たくさんの地域の方々が参加して下さっている。

今後もこの関係を大切に、地域との連携を深めるとともに、子どもたちの安全を確保していきたい。

